

保護者向け

1月号

# 校長室だより

令和8年1月9日  
座間市立相武台東小学校  
校長 柏木 直樹

保護者の皆さま、新年あけましておめでとうございます。

旧年中は本校の教育活動に多大なるご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。子供たちが日々の学校生活を安心して過ごし、のびのびと学び、成長できているのは、保護者の皆さまの温かいご支援のおかげです。

2026年の干支は「午（うま）」です。馬は力強く、前を向いて駆けていく姿が印象的な動物です。今年は、子供たち一人一人が自分の目標に向かって、馬のように勢いよく、そしてしなやかに進んでいける一年になることを願っております。

3学期は、1年間の学びの集大成となる大切な時期です。子供たちがこれまで積み重ねてきた努力を実らせ、自信をもって次の学年へと進めるよう、教職員一同、心を込めて支援してまいります。

本年も変わらぬご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。



## 新しい年、目標を立てるという学び

新年といえば「目標を立てる」ことが自然と意識される時期です。目標を立てることは、子供たちに「自分の成長を自分で描く力」を育てます。自分の得意や苦手を見つめ直し、「こうなりたい」と思う姿を言葉や文字にすることで、主体的な学びの第一歩が始まります。そして、目標に向かって努力する過程で、計画性や継続力、達成感といった力も自然と身につけていきます。もちろん、目標は達成することだけが大切なものではありません。途中でつまずいたり、目標を見直したりする経験もまた、子供たちの成長にとって大切な学びです。私たちは、子供たちが自分の歩みを振り返りながら、前向きに挑戦し続ける姿勢を育てていきたいと考えています。

ご家庭でも、ぜひお子さまと一緒に「今年は何なことに挑戦したいか」「どんな自分になりたいか」について話し合ってみてください。

## 生活リズムが育む、子供たちの力

冬休みを経て、生活のリズムが少し乱れてしまった…というご家庭もあるかもしれません。けれど、毎朝決まった時間に起き、しっかり朝ごはんを食べ、元気に登校するという日々の積み重ねが、子供たちの集中力や体調、そして心の安定に大きく関わってきます。

特に3学期は、1年のまとめと次の学年への準備の時期でもあります。この時期に生活リズムを整えることは、学習面だけでなく、心の準備にもつながります。

ご家庭での声かけや見守りが、子供たちにとって何よりの支えです。朝の「おはよう」、夜の「おやすみ」、そんな日々のやりとりが、子供たちの安心感と自信を育てていきます。

これからも、学校とご家庭が手を取り合いながら、子供たちの健やかな成長を見守っていただきたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

